

第35回道央クラブバレーボール連盟 9人制会長旗争奪大会

平成29年4月16日(日) 札幌市東区体育館

大会会長 吉川 貴盛
 大会委員長 高橋 克徳
 競技委員長 佐藤 充昭
 審判委員長 別所 拓哉
 総務委員長 伊庭 康

【男子の部】

一回戦	B A T T L E 1	二回戦
$\begin{matrix} A & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 15 \\ 21 & - & 13 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 1 & & \end{matrix}$	$\begin{matrix} A & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 9 \\ 21 & - & 10 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 2 & & \end{matrix}$	
	S U N S 2	

優勝 BATTLE(札幌市)
4年連続5回目

2試合による男子決勝、互いにサーブレシーブが安定せずに両エースの打ち合いとなるが次第にブロック及びレシーブが安定し始めたBATTLEが攻撃も多彩となり終始リードし1試合目を先取する。2試合目の序盤SUNSがサーブを強化し何とか主導権を握ろうとするが高さ及びパワーに勝るBATTLEがそれを許さずこの試合も最後までリードを保ち2試合目も連取して4年連続5回目の優勝を飾る。

【女子の部】

《 A 組 》	か れ ん 1	二回戦
$\begin{matrix} B & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 3 \\ 21 & - & 3 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 4 & & \end{matrix}$	$\begin{matrix} B & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 7 \\ 21 & - & 6 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 1 & & \end{matrix}$	
	(1位:2勝0敗)	
	北 翔 倶 楽 部 2	一回戦
	(2位:1勝1敗)	$\begin{matrix} B & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 14 \\ 21 & - & 16 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 3 & & \end{matrix}$
	札幌中央クラブ 3	
	(3位:0勝2敗)	
《 B 組 》	B A T T L E 4	決勝
$\begin{matrix} A & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 18 & - & 21 \\ 22 & - & 20 \\ 21 & - & 19 \end{bmatrix} & 1 \\ 4 & & \end{matrix}$	$\begin{matrix} B & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 18 & - & 21 \\ 22 & - & 20 \\ 21 & - & 13 \end{bmatrix} & 1 \\ 2 & & \end{matrix}$	
	(2位:1勝1敗)	$\begin{matrix} B & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 19 \\ 11 & - & 21 \\ 21 & - & 10 \end{bmatrix} & 1 \\ 5 & & \end{matrix}$
	札幌市役所 5	(5)
	(1位:2勝0敗)	
	ビ リ ー ブ 6	
	(3位:0勝2敗)	

優勝 かれん(千歳市)
2年連続10回目

A組1位	《 決勝 》
か れ ん	$\begin{matrix} B & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 19 \\ 11 & - & 21 \\ 21 & - & 10 \end{bmatrix} & 1 \\ 5 & & \end{matrix}$
B組1位	
札幌市役所	

女子の部決勝、1セット目序盤から互いに譲らず接戦となる。強力な攻撃な持ち味の札幌市役所、粘りの全員バレーのかれんと最後まで意地のぶつかり合いとなるが最後の最後にサービスエースが出たかれんがこのセットを先取する。2セット目は札幌市役所がサーブを武器にかれんのレシーブを乱して序盤から優位に進める。かれんも必死に応戦するが肝心の場面でミスも出てしまい札幌市役所が逃げ切ってこのセットを奪い返しフルセットとなる。フルセットまでもつれた決勝戦の最終セット、かれんは10番梅津のサーブが効果的に相手を乱し大きくかれんがリードを広げる。対する札幌市役所も両エースにトスを集め応戦するが、最後まで攻めのサーブをし続けたかれんがこのセットを取って2年連続10回目の優勝を飾った。

【4号球の部】

《 予 選 》	北 栄 1	一回戦
$\begin{matrix} C & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 14 & - & 21 \\ 21 & - & 11 \\ 21 & - & 13 \end{bmatrix} & 1 \\ 3 & & \end{matrix}$	$\begin{matrix} C & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 18 \\ 21 & - & 12 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 1 & & \end{matrix}$	
	(2位:2勝0敗得点率1.3)	
	北 野 ク ラ ブ 2	二回戦
	(3位:0勝2敗得点率0.71)	$\begin{matrix} C & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 15 \\ 20 & - & 22 \\ 21 & - & 8 \end{bmatrix} & 1 \\ 4 & & \end{matrix}$
	Z E R O 3	
	(1位:2勝0敗得点率1.6)	$\begin{matrix} C & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 5 \\ 21 & - & 15 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 2 & & \end{matrix}$
	札幌クラブG 4	
	(4位:0勝2敗得点率0.66)	

優勝 ZERO(札幌市)
2年ぶり7回目

予選1位	《 決勝 》
Z E R O	$\begin{matrix} C & & \\ 2 & \begin{bmatrix} 21 & - & 16 \\ 21 & - & 8 \\ - & & - \end{bmatrix} & 0 \\ 5 & & \end{matrix}$
予選2位	
北 栄	

序盤ZEROがサーブで崩しブロックスパイクが決まりリードを大きく広げる。途中北栄も連続ブロックで追いつけるもZEROがリードを守り1セット目を先取する。2セット目は序盤から長いラリーが続くがZEROがスパイクを決めリズムを掴むとサービスエース等でリードする。北栄も粘りをみせるがミスが続くリードが広がる。中盤ZEROのライト側からの攻撃が効率よく決まりさらにリードが広がると勢いそのまま2セット目も奪い2年ぶり7回目の優勝を飾った。

【成績結果】

男子の部 優勝 BATTLE(札幌市)、準優勝 SUNS(札幌市)
 女子の部 優勝 かれん(千歳市)、準優勝 札幌市役所(札幌市)、第3位 北翔倶楽部(札幌市)、BATTLE(札幌市)
 4号球の部 優勝 ZERO(札幌市)、準優勝 北栄(札幌市)、第3位 北野クラブ(札幌市)